

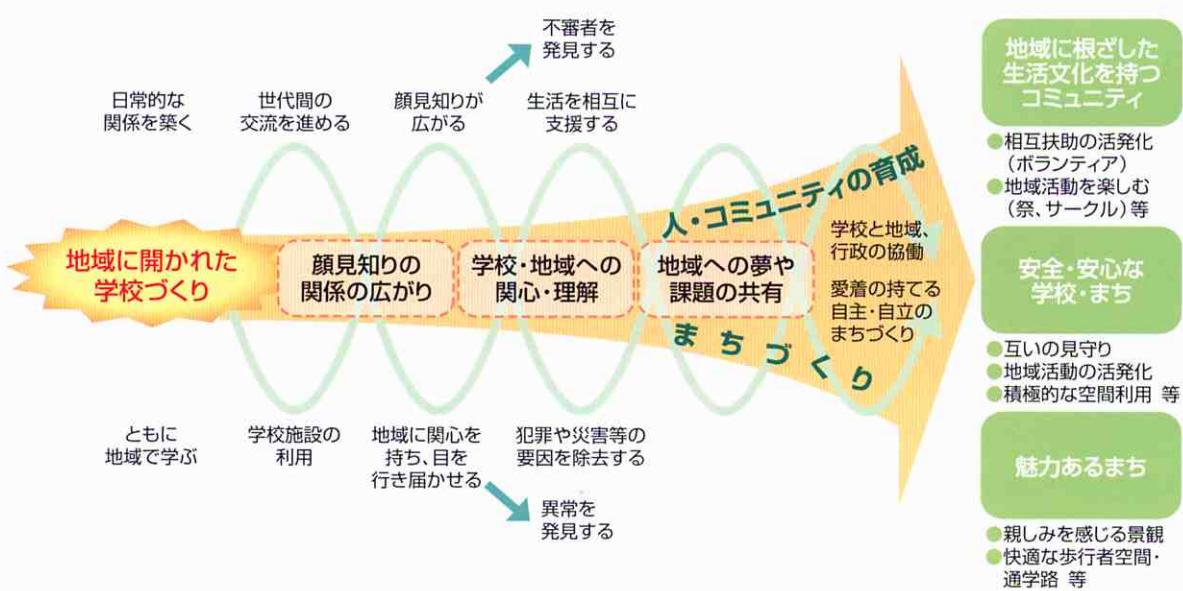
地域に開かれた安全・安心な学校づくりの考え方

- 地域に開かれた学校をまちづくりの核として、地域活動を活性化させ、それを通じて、住民の「顔見知りの関係」「学校・地域への関心・理解」「課題を共有する関係」を深めていくことが求められます。
- まちづくりへの関心を高めながら、「地域の安全・安心を支える人・コミュニティ」を育て、学校の安全・安心に結び付けることによって、「地域に開かれた安全・安心な学校」が実現します。

学校づくり・まちづくりを安全・安心に結びつける



地域に開かれた学校づくりが 安全・安心なまち・学校を支える人・コミュニティを育てていく



「地域に開かれた学校づくり」を推進する上で、子どもたちの安全確保が絶対の条件です。学校や地域の実態にあった対応を継続的に行う必要があります。